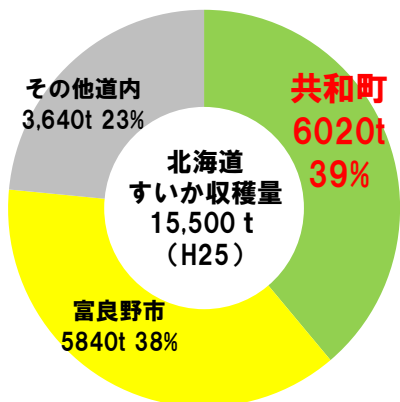
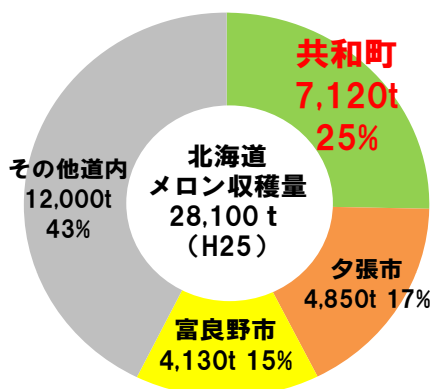


- 小樽開発建設部は、北海道の食料供給力や競争力を向上させ、農林水産業の持続的発展を図る取組を行っています。仁木町では国営農地再編整備事業により農地を整備したことで土地生産性が上がり、基幹作物である「さくらんぼ」「ぶどう」「りんご」等の収穫量・品質が向上するとともに、新たな品種の導入も可能となりました。また、共和町では国営かんがい排水事業の実施により農業用水の安定供給が可能となったことで、高品質なメロンとスイカ —「らいでんブランド」が生産されるようになり、メロンとスイカの収穫量は道内第1位となっています。
- 生産されたメロンとスイカは、国道5号を經由し小樽港等から中京、関西、九州市場等の各市場へ輸送されています。
- また、当部が人流・物流ネットワークの充実のため整備している俱知安余市道路により、収穫作業や選果作業の時間に余裕が生まれるとともに振動や加減速による荷傷みを軽減し、品質を確保した輸送が期待できます。

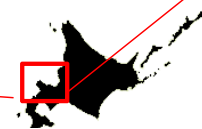
北海道内におけるスイカ収穫量(t)



北海道内におけるメロン収穫量(t)

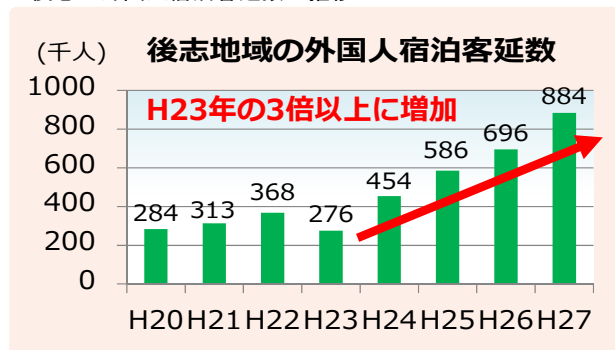


(出展 平成25年野菜の市町村別収穫量(北海道農政事務所))



- 冬季は世界に誇るパウダースノーを、夏季はアウトドアアクティビティを楽しみに、多くの国内外の観光客が、新千歳空港、小樽港及び札幌市からニセコエリアに訪れています。
- 小樽開発建設部は、人流・物流ネットワークの充実として、ニセコエリアへの移動時間の短縮、走行の安全性及び快適性の向上などを目的に、倶知安余市道路の整備を行っており、さらに多くの観光客数の入り込みが期待されています。
- また、流域資源の魅力を向上させる尻別川河川環境整備や、世界水準の観光地の形成に向け受入環境整備として、外国人観光客に配慮した道路標識の外国語表記など、地域と協働した観光振興に取り組んでいます。

▼後志の外国人宿泊客延数の推移



資料：北海道観光入込客数調査報告書（北海道）



外国人観光客に配慮した道路標識



尻別川のラフティング



港湾事業により
小樽港を整備

平成28年
小樽港クルーズ客船寄港状況
寄港回数 25回
乗降人員 約30,000人

クルーズ客船で訪れる世界各国の観光客

倶知安余市道路の整備

「世界に誇るニセコのパウダースノー」
ニセコ羊蹄エリアへの速達性が向上し、観光立国の推進及び地域の連携に貢献。

ニセコのパウダースノー

尻別川の河川環境整備事業
水辺スポーツのアクセスポイントを整備することにより利便性が向上。

高規格幹線道路整備による移動時間短縮
新千歳空港～倶知安間の所要時間が約40分短縮され、新千歳空港・札幌からのアクセスが向上する。

空路で訪れる世界各国の観光客